



指揮：下野 竜也

Conductor :
Tatsuya Shimono

© Naoya Yamaguchi



ソプラノ：天羽 明恵
Soprano: Akie Amou



バリトン：黒田 祐貴
Baritone: Yuki Kuroda



広島交響楽団 ディスカバリー・ シリーズ

Hiroshima Symphony Orchestra Discovery Series
"Japanese Symphony and Papa Haydn"

日本人の交響曲と

交響曲の父

マニャック倶楽部完結

広響／下野がおおくりして来ました
ディスカバリー・シリーズ
(別名、広響マニャック倶楽部)の
最終シーズンは、就任以来大切にきた
邦人作品の紹介を軸にお届けします。
オーケストラの力が浮き彫りになるハイドンと共に。
時空を超えた交響曲の旅をお楽しみ下さい。

第4回 2024 1/26 金 18:45開演 (17:45開場)

JMSアステールプラザ 大ホール
Friday January 26, 2024 Start 18:45 [Open 17:45]
JMS Aster Plaza Hall

Program

F.J.ハイドン：交響曲第104番ニ長調

Hob.I:104「ロンドン」

F.J.Haydn : Symphony No.104 in D major "London" Hob.I:104

柳慧(生誕90年)：交響曲「ベルリン連詩」

Toshi Ichianagi : Symphony "Berlin Renshi"

コンサートマスター：三上 亮
Concertmaster : Ryo Mikami



- 主催／公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社
- 共催／公益財団法人広島市文化財団
- 協賛／中国電力、ひろぎんホールディングス、広島電鉄、マツダ
- 後援／広島市、広島市教育委員会
- 助成／



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会



公益財団法人
アフィニス文化財団

チケット料金／S席：5,300円 A席：4,300円 B席：3,300円 (学生：1,000円)

- ◆チケット発売日／2023年11月27日(月) ※学生席は小学生以上、25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみ取扱い)
- ◆チケット取扱い／JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ、ローソンチケット(Lコード：62232)、チケットぴあ(Pコード：233-690)、広響webチケット、広響事務局

お問い合わせ 広響事務局 082-532-3080
公式ホームページ <http://hirokyo.or.jp/>



※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。※開演時間に遅れた場合、入場に制限がございます。

広島交響楽団

ディスカバリー・シリーズ

第4回

Hiroshima Symphony Orchestra Discovery Series
"Japanese Symphony and Papa Haydn"

日本人の交響曲と交響曲の父



指揮: 下野竜也

Conductor: Tatsuya Shimono

広島交響楽団音楽総監督(2017年4月就任)。1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。国内では、定期的にNHK交響楽団定期公演に招かれる他、国内主要オーケストラに客演し、コンサート、放送など

© Naoya Yamaguchi

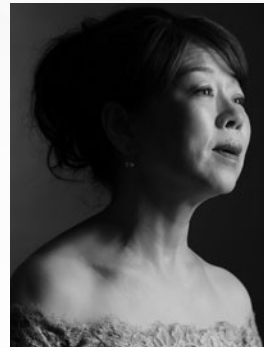
に登場している。また、国外ではコンクール優勝後、ローマサンタチェチーリア管、ミラノ・ヴェルディ響、チェコフィル、ブラハフィル、シュトゥットガルト放送響、南西ドイツ交響楽団、オーストリア室内管、ボルドー・アテキース管、ロワール管、コートダジュール・カンヌ管、ストラスブール管、クラコフフィル、シンフォニア・ヴァルソビア、バルセロナ響などを指揮。これまでに、読売日本交響楽団の初代正指揮者(2006年11月~2013年3月)、同団首席客演指揮者(2013年4月~2017年3月)、京都市交響楽団常任客演指揮者(2014年4月~2017年3月)、同団常任首席客演指揮者(2017年4月~2020年3月)を歴任。2011年1月、広島ウインドオーケストラの音楽監督に就任。2023年10月にはNHK交響楽団正指揮者に就任。さらに2024年4月から札幌交響楽団首席客演指揮者、広島交響楽団桂冠指揮者に就任する。

2002年出光音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2006年第17回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2007年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞、2014年度第44回東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、2016年南日本文化賞・特別賞などを受賞。

鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。

NHK-FM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。

公式ホームページ <https://www.tatsuyashimono.com/>



ソプラノ: 天羽明恵

Soprano: Akie Amou

1993年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてシュトゥットガルト音楽大学に留学。95年第6回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。同年7月、

新人の登竜門として知られるラインスベルク音楽祭で、《ナクソスのアリアドネ》のツェルピネッタをクリスティアン・ティーレマンの指揮で歌い欧州デビュー、続いて8月に、ソニア・ノルウェー女王記念第3回国際音楽コンクールに優勝して、一躍注目を集めることとなった。その後、ドイツを拠点として、ザクセン州立歌劇場(ゼンパー・オーパー)、ベルリン・コーミッシェ・オーパーなど、ヨーロッパ各地の歌劇場や音楽祭のオペラなど数多く出演。

日本では、新国立劇場、サントリーホール・ホールオペラなどへ定期的に登場し、日本の主要なオーケストラの定期公演にもソリストとして出演している。

サントリーホール・オペラアカデミーのコーチング・ファカルティとして若手の指導にも力を入れている。

ロッシーニ協会運営委員。



バリトン: 黒田祐貴

Baritone: Yuki Kuroda

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。Chigiana音楽院でディプロマを取得。第87回日本音楽コンクール声楽部門第2位、岩谷賞(聴

衆賞)受賞。第20回東京音楽コンクール声楽部門第3位。兵庫県立芸術文化センターのオペレッタ『メリー・ウィドウ』ダニロでオペラ・オペレッタデビュー後、アントネッロ『ジュリオ・チェーザレ』アキッラ、日生劇場『セヴィリアの理髪師』フィガロ等に出演。ベートーヴェン『第九』や宗教曲のソリストとして、藝大フィルハーモニア管弦楽団、オルケストル・アヴァン=ギャルド、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等と共演、「クラシック・キャラバン2022」、NHK-FM「リサイタル・パッシオ」等に出演するなど、多方面で活躍している。昨年2月よりドイツにて、白井光子、Hartmut Höll両氏の元でドイツリートを中心に研鑽を積む。2021年、日本コロムビア『Opus One』レーベルより"Meine Lieder"リリース。二期会会員。